

せいわ

山茶花
春浅き
庭にひともと
山茶花の
誇らかに咲く
八重のくれない

睦子

☆発行所☆
府中静和寮
広島県府中市土生町1636番地の1
TEL (0847) 41-2375
FAX (0847) 41-8620
☆発行人☆
寮長 大橋 互



交通安全もちつき大会！ 二十世紀最後のもちつき ペッタン！ペッタン！

府中市長、府中警察署、土生保育所合同のもちつき大会



▶昔とった杵柄。九七歳、もちを切るのは若い寮母には、まだまだ任せられませ



昨年、土生町保育所の子供たちと橘高市長さん、府中警察署の方たちが来られ、お年よりの方と一緒に、もちつき大会をしました。交通安全についてのお話しを聞き、信号にちなんだ赤、黄、青のおもちをお土産に頂きました。



▶ペッタン！ペッタン！という音を聞くと、曲がついて腰も伸び、ほらこの通りソーレ、ペッタン、ペッタン



毎年恒例のもちつき大会も今年で十回目を迎えました。昔は各家庭で、臼を使って餅をついていましたが、最近ではほとんど行事以外では、お目にかかることはなくなりました。



だがこの世に出回ってからというもの、昔から伝えられてきたものは、だんだんと消え去ってしまう運命なのではないか？

魚のホイル焼き

レシピは4面に記載しています。

デイサービス通信



これが「福の神の舞」だ！

今回は、通所介護（デイサービス）を利用されている元氣いっばいの光平光三さんをご紹介します。

明治三十八年十一月六日生まれ、現在九五歳になられます。光平さんは、「小さな親切運動」ということで、三十年前から「福の神の舞」をしてこれられ、デイサービスでも披露してくださいました。

そこで光平さんに突撃インタビュー

Q「福の神の舞」というのは、何をすることをいうのですか？

A神楽を招いたもの。福の神の格好をして、福の種をまこうということで、菓子などをまいたりするんです。もらった人が「長生きできる」と喜んで下さるのが一番うれしかったです。



Q福の神をする様になったきっかけを教えてください。

A皆に少しでも喜んでもらえるものはないかと考え、我流で始めたのがきっかけかな？最初は、幼稚園に杵や臼を持っていて、餅つきをしようりました。

Q衣裳はどうされたのですか？

A近所の方に手伝ってもらい、作ってもらいました。Qどんなところで行うんですか？

A老人会、福祉、一人暮らしの集まり、喜びの時など、無料なら行くと、出かけていき行きました。



思い出。

光平さん（右の写真中央）は、この小さな親切運動（ボランティア）がもとで、東京や広島でも祝ってもらったそうです。このインタビューも、とてもイキキしてよい顔で答えて下さいました。これからも頼まれれば、いつでもすると云って下さる光平さん。まだまだたくさんの方に福をまいて下さることでしょう。



未だに携帯電話も持たない時代遅れの私が、去年からパソコンを始めた。始め

Q最後に一言お願いします。Aここまでしてこれたのも、手伝ってくれた近所の人や子供たちのおかげだと

寮和静中府介護生活所入所短期

ご案内についてのご案内

歌選短

さびさびと 裸木は立てり 咲く梅の
まぶしきばかり 花あかりして

そよかぜグループ（美容奉仕）
岡田 睦子

木蓮の蕾 いっせいに天を指し
何なき朝の 光吸いおり

短期入所（ショートステイ）ご利用についてのご案内をいたします。ご利用される場合は次のものをお持ちください。

●印鑑、国民健康保険証

または社会保険証、老人医療受給者証、重度障害者医療受給者証、被爆者手帳、介護保険被保険者証。

生活品

●寝巻き、普段着、下着を3組程度（洗濯可能なもの）、※ウールなどの衣類については洗濯できかねますので、そのままお返しする場合があります。園ブラシ、綿棒などの口腔ケア用品、ティッシュ、服薬、上履き、経管栄養に必要な物品、テレビ（大きさに制限があります。アンテナ線必要）

ベッド数

●当施設では短期入所専用の居室を八部屋用意しています。ただし、個室二部屋、三人部屋二部屋となっております。

TEL（〇八四七）

四一―三三五

※持参されるものには名前を記入してください。

●入退所について

●入所時間は原則、九時～十一時三十分、十三時三十分～十七時三十分です。なお、やむを得ない場合はご相談に応じます。

●ご希望により車両送迎いたしますが、業務の都合上、こちらで時間調整をさせて頂くこともありますので、ご了承下さい。



昨年八月に祖父の喜寿の祝いをした。親戚一同が集まり、盛大な祝いの会になった。中には、青森から駆けつけた親戚もあり、久しぶりの再会にうれしいお酒を交わした。

私は、孫の中では最年長で（と言っても、二十七歳だが）初孫ということもあってか、祖父には特にかわいがってもらったものだ。

昔、祖父は食料品店を営んでおり、市場に仕入れに行ったら、必ず私を迎えに来て、連れて帰っていたそう。私も物心がついたころには、祖父の店の中を駆けずり回ったり、近くの川で魚を捕ったりと、色々と思いがちがある。

もっとも私を連れて帰った場合、私の面倒を見る為にお店の方がおろそかになり、祖父と一緒に遊びたいのだが、店番をしなくてはならず、くやしさとブツブツと言っていたそうだが、なんにしろ祖父と遊ぶのは楽しかった。

その祖父にも、私に昨年

二月、娘ができたことによつて（ちなみに名前は彩乃です）初曾孫ができた。たまに会いに行くと、目を細めて喜んでくれる。娘も祖父になつき、一緒に遊んでいる姿を見ると、何ともいえないうれしい気持ちになる。次は米寿の祝いをどうしようかと、今から楽しみである。祖父には健康で、とにかく長生きをしてもらいたい。

木村 寿宏

新年おめでとうございませう。いよいよ二十一世紀。なぜか新年というだけで新たな決意をしたりするものですが、二十一世紀ともなれば、何かしら今までにならぬ大きな目標を立て、お正月を迎えた方も多いことでしょう。もしかしたら、お母さんの作るおせち料理も例年より、ちよつぱり豪華

かもしれません。このお正月料理、実は私の子供の頃のものとは少々違っています。私は奄美大島で生まれ育ちましたが、

年越しそばというものはなく、年越しには豚骨料理を食べました。これは年末に家で飼っている豚や鳥で正月料理を作るので、その時にしか手に入らない豚骨で、ご馳走を作り、食べると言う意味があるそうです。そして新年の雑煮は鳥肉と干し椎茸で出汁をとった雑煮

でした。椎茸は山にきのこ狩りに行くとき自然に生えていたもので、キクラゲなどもありました。

私は父に連れられて、一緒にタケノコ捕り、きのこ捕り、魚釣りなどよくいたもので、おせちと呼ぶものはなく、煮豆はするのですが、黒豆は使わず、金時豆やうずら豆を煮豆にし、他にはお刺身や昆布と豚肉の煮物などがあり、それを一人一人赤い四角膳に盛り付け、頂いたものです。正月には、赤黄緑白の餅を1cm角に切ったものを木の枝にぎっしりひっつけ、玄關先に飾りました。これには豊作を祈る意味があると、亡くなった祖父が教えてくれました。

ところ変われば風習も色々変わっているものですが、新年を迎える気持ちは同じと言えるかもしれません。お正月になるとついつい子供の頃のことを思い出して、

今年は奄美に故郷帰りしなければと思ってしまう。皆さんもよかつたら、一度遊びにいかれてください。

奄美には今年の干支のへびの中でもハブ mais ますが、どこにでもいる訳ではないので大丈夫です。

さあ、いよいよ二十一世紀開幕の年、頑張つてすばらしい一年にしていきたいと思います。

浅野 直美

21世紀は“へび”にいきましょう！

新世紀元旦インタビュー

今年も 良い年でありますように

あ 悪い事が、ありませんように 天満

け みんな元気に過ごせますように 飯田

ま みんなと楽しくお茶でも飲みたいね 大野

て 昨年へびに、いらい 柿原

し 健康で、よい年を過ごせますように 川上

で びっくりする様な大きな事が、ありませんように 岩木

め 穏やかで、みんな元気に暮らせますように 大崎

お 景気のよい年に、なりますように 藤岡

と 馬屋原

う 三阪

吉岡

井上

和泉

吉川

平迫

高橋

もうこうなったらなんにもないよなあ うん そうそう どうしよう こうしよう ゆうたつてなるようにしか ならんよ

元日

時計と主人とわたし

三浦 栄

私は若い頃、主人と一緒に時計屋を営んでいました。昭和九年から十八年まで、主人を手伝いながら頑張ってきました。

主人の父が時計屋を始め、それを主人の兄弟たちが、それぞれに受け継いでいました。主人は兄が戦争に行つて留守中、父の店を守っていました。主に主人は修理の方をして、私は時計の掃除をしていました。

時計の部品を外して専用の油で洗います。柱時計を中心にしていました。細々ながらも、二人で頑張っていました。当時の時計の値

段を言うと、文字盤がガラスのものが十銭、ガラスの裏にナイロンを貼ってあるものが十五銭でした。アメリカ製、スイス製とありました。

こうして、九年間やってきましたが、満州へ行っていた主人の兄が帰ってきたので、私たちは分家をして、主人は時計の仕事を続けましたが、私は外に働きに出ることにしました。

子供はいませんでした、主人といろんなことを乗り越えながら、仲良く過ごしてまいりました。

今現在、静和寮で過ごすことになり、以前お世話になった人とも偶然再会し、運命というものを感

らも、日々穏やかに過ごしています。

4週間実習を してみよう

福山暁の星栄養福祉専門学校

門協 暁 美

十一月十三日から四週間、

あやめ寮で実習させていただきます。一人での実習ということもあって、とても不安でした。でも、利用者の方から話し掛けて下さって、日に日に慣れていきました。

今回の実習では、早出、遅出、夜勤の変則勤務で、特に夜間は初めてで、夜勤の業務内容を勉強できてよかったと思っています。この静和寮での実習で学んだことを今後に生かしていきたいと思います。

最後になりましたが、静和寮の職員の方、利用者の方、皆さん、大変お世話になりました。四週間ありがとうございました。

夫婦

上田 要77歳 上田 キヨ38歳

私達は今静和寮のデイサービスを利用している上田夫婦です。

昭和十九年に結婚し、現在二人暮らしをしております。

私、上田 要七七歳。昔を思い出せばつらいことが一番に浮かんできます。二十歳まで神戸製鋼で働き、大砲の玉を造っており、その後、甲奴郡総領町に戻り、トラククの運転手をしました。昔の

魚のホイル焼き

味噌の香りが香ばしいホイル焼き



115kcal

材 料

魚 (三枚おろし) 40g
酒 3 少々
塩 20
玉葱 10
人参 20
しめじ 20
さつま芋 20
サラダ油 1
味噌 5
レモン 15
パセリ 1

調 理 法

- 1 魚に酒と塩をふる。
- 2 玉葱、人参はせん切りにする。
- 3 しめじは小房に分ける。
- 4 さつま芋は1センチの輪切りにする。
- 5 玉葱、人参、しめじに味噌を混ぜ合わせでかく。
- 6 ホイルに、サラダ油を塗り、魚をのせ、その上に味噌と混ぜた野菜を並べて、一番上にさつま芋を置いて包む。
- 7 フライパンに(6)を並べ、蓋をして10分弱火で蒸し焼きにし、ホイルのまま皿に盛り、くし型のレモンとパセリを添える。

- 魚とさつま芋??と思いますが、味噌の香もこうばしく美味しいホイル焼きです。
- 魚は白身魚でも青身魚でも何でもよいですが、静和寮では身が柔らかいのでタラを使います。

ほのぼの日記

“感謝の気持ちがいっぱいです”



で、木炭をたいてガスをこさえていたのを思い出しました。空襲にあったときは、たまたまこちらにいたので、私自身は被害にあいませんでした。だから、看護婦、消防団をのせて十三時間かけてトラククの仲間たちを助けにいきました。

広島は、それはもうひどいもので、仲間はずんど死んでいました。運転手が倒れたらいけないから、外へでると言われ、私は車内へ居りました。その後、一週間広島へおり、生きていた者だけに乗せ、総領町へ帰りました。それから、有線補修員として働きました。ああせい、こうせいと過酷なまでに働かされ、国のためにむご

い目にありました。私事ばかりで書いてしまいましたが、本當えつと辛抱したと思います。思えば今が一番良いときです。妻 キヨ38歳、結婚前は両親が年のため、百姓を全部してありました。今では考えられないことですが、夫とは五分程度の話しで結婚が決まりました。その後、五人の子供に恵まれました。水が少ないうえ、昼晩を問わず川に行つて、洗濯をしていました。冷たい水なのでとてもつらかったです。仕事は家でタバコを作ったり、芋を作ったり。昭和三十九年に総領町から府中に出てき、現在の家に住むようになりました。今の楽しみは、人と会っ

